

# 京都

KYOTO

## 不思議ふしぎ!?

京都に隠れた意外な秘密を紹介します

### 消えた「春」、逃げた「桜」

春も盛り、今回は季節にちなんだ珍説、椿事を一つご紹介しましょう。

京都は〇〇野という地名が市内を取り巻いていることを存じでしょうか。北東からざっと時計回りに挙げると、高野、鳥辺野、栗栖野、小野、日野、深草野、菟道野、淀野、大原野、嵯峨野、化野、宇多野、北野、蓮台野、紫野、という具合。「野」と付く地は穏やかな好所が多く、人がもつとも永くを過ぐす場所、本来は「墓」を指しました。

地名にはそれぞれ意味があるのですが、問題は「日野」です。親鸞聖人が生まれ、

鴨長明が隠遁し、法界寺という素晴らしいお寺がある辺りですが、ここは有名な中臣鎌足が拝領したところで、土地が奈良の春日野に似ていたため「春日野」と命名し、柱に名を墨書しておいたところ、鹿がやってきて「春」の字を舐めて消してしまったというのです。なんとも愉快な話ではありませんか。実はこれ、極めて示唆に富んでいるですが、それはまた別の話。

さてもう一つは動物園の話です。京都市動物園は明治三十六年、東京の上野動物園に次いで開園した日本で二番目の動物園ですが、昭和七年、ここである悲劇が起きました。ライオンの雄・小桜

号が脱走したのです。小桜号は時代祭の夜に生まれたのでこの名前が付けられました。同じ夜に生まれたのは花橘と小菊。祖父に当たるのは世界的動物商カール・ハーゲンベックから購入したライオンの子で、檻外に転落し、後の園長夫妻の決断と献身的努

歴史や文化、全てが源流へとたどり着く古都。京都を知ることには日本を理解すること。

京都好きを大好きに

京都検定

京都観光文化検定試験 京都商工会議所

力の末に日本で初めて人工哺育に成功したライオンでした。

現在、京都市動物園は来園者に寄り添った斬新なアイデアで生まれ変わりました。しかし射殺された小桜号の教訓はいまも生きて、職員に胸に刻まれていきます。ここは明治の末期、五日連続で観桜会が開かれたほどの桜の名所で、園内には花以外にもいろんな桜が隠れていますよ。是非探してみてください。

(京都学園大学非常勤講師 堤勇二)



法界寺(檜皮)と日野薬師(瓦)。手前は親鸞胞衣塚。



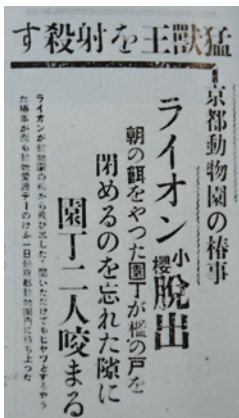
鴨長明方丈石



リニューアルした京都市動物園



日本初の人工哺育ライオン  
(「京都市動物園80年のあゆみ」より)



当時の京都市新聞見出し